

報道関係者各位

モバイルITフォーラム

キッズからシニアまで、広がる日本のモバイルライフ  
～ 第3世代携帯電話利用実態調査の結果について ～

モバイルITフォーラム（東京都千代田区、会長：羽鳥光俊中央大学教授）では、第3世代携帯電話（以下3G携帯と記す）のユーザを対象とした利用実態調査を実施し、高度な機能やコンテンツ・サービスを積極的に使いこなし、自らのライフスタイルに取り入れるなど、国際的にみても非常にリテラシーの高い「日本のモバイルユーザ像」をとりまとめました。

日本の移動体通信市場においては、携帯電話が従来の第2世代、2.5世代から高速パケット通信が可能な第3世代への世代交代が進み、また、パケット定額制の登場、端末機器の機能高度化・多様化などによって、ジュニア層・シニア層にも利用層が広がるなど、新しい段階に入りつつあります。

今回の調査は、現在の最先端モバイルユーザである3G携帯のユーザを対象とし、3G携帯電話の多様なアプリケーション、コンテンツ・サービスの利用実態や、生活の中での利用トレンドを把握する目的で実施しました。調査結果から、

- 3G携帯ユーザは通話よりも電子メールでの携帯電話利用が多い
- サービス利用パターンの違いにより3G携帯ユーザを6つのタイプに分類できる
- 利用者タイプは年齢や性別によって分かれているのではなく、シニア層も含め各年代に様々なタイプのユーザがいる
- ジュニアの携帯電話利用は小学校高学年まで広がっており、小学生でも活発なアプリケーションサービスの利用が行われている

等、これまでの携帯電話ユーザ像とは異なる新たな傾向が浮かび上がってきました。

なお、調査結果の概要をまとめたパンフレットを以下で公開しています（抜粋は別紙参照）。

『どんどん広がるモバイルライフ これが「ネオモバイラー」の世界だ！』

[http://www.mitf.org/public\\_j/archives/Neo-mobiler.pdf](http://www.mitf.org/public_j/archives/Neo-mobiler.pdf)（PDFファイル）

また、コンテンツ・サービス部会では、携帯電話ユーザの最新像を広く知っていただき、モバイルサービスの一層の活性化に役立てられるよう、調査結果の詳細を報告する「意見交換会（セミナー）」（7月27日開催）を一般に公開し、意見交換にご参加いただく予定です。

---

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

モバイルITフォーラム事務局 担当：田中（e-mail：smitf-cs@arib.or.jp）

Tel：03-5510-8594 Fax：03-3592-1103 <http://www.mitf.org>

## 1. 調査方法及び調査対象

本調査では「3G 携帯ユーザ」を対象にウェブアンケート及びグループインタビューを実施した。特に、最近になって携帯電話の利用が増えているジュニア層・シニア層に焦点を当てた調査となっている。

- ▶ オンラインアンケート調査（2006年1月26日～1月30日実施）  
調査対象： 3G 携帯ユーザ（10代～60代の男女）  
有効回答数：400件
- ▶ グループインタビュー調査（2006年2月中旬実施）  
調査対象： 3G 携帯ユーザ（小学生、中高生、シニア層）  
参加者： 4グループ（計24名）

## 2. 調査結果のポイント

### （1）3G 携帯ユーザの6つのタイプ

アンケートの回答から3G 携帯ユーザのアプリケーション利用パターンを分析したところ、以下の6つの利用者タイプが見つかった。

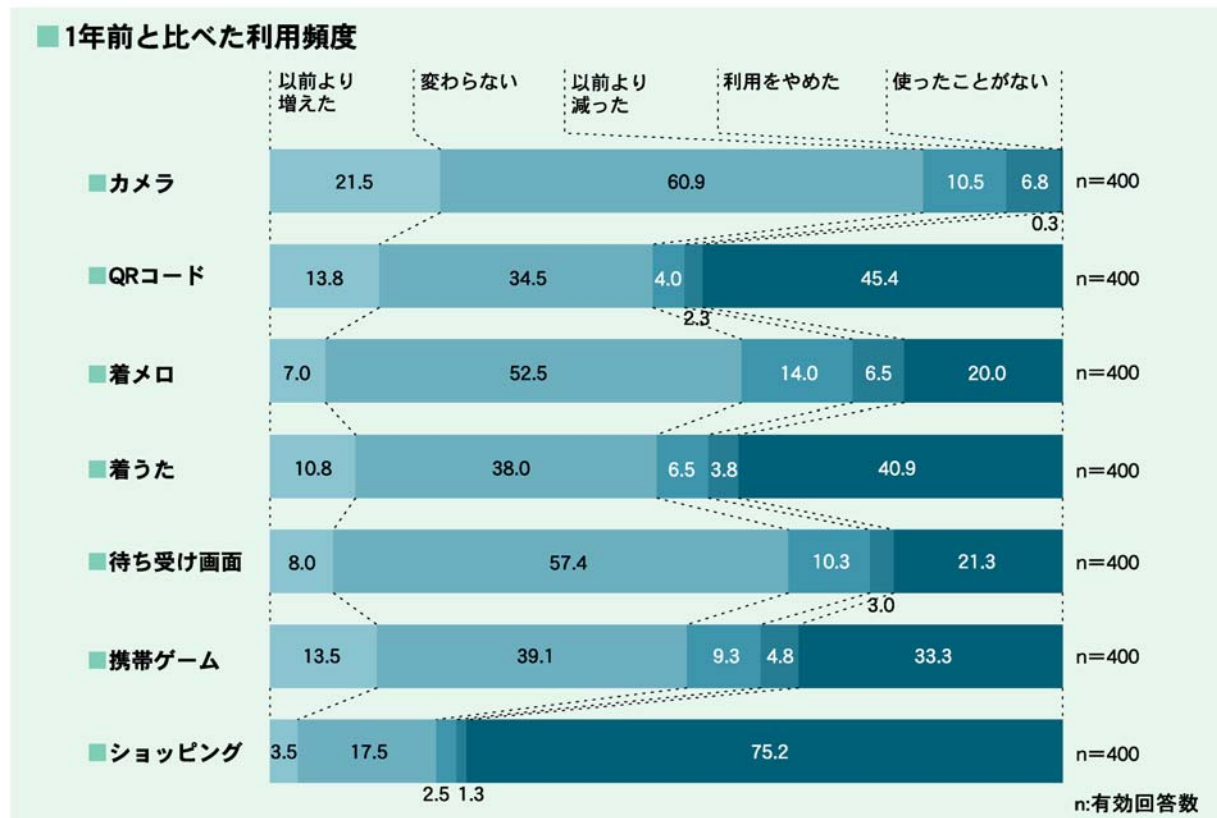


これら6つの利用者タイプは年齢によって分かれているのではなく、各タイプとも様々な年代の利用者を含んでいる。「携帯電話の利用方法は世代によって異なる」という見方は3G 携帯ユーザには必ずしもあてはまらない。

## (2) 携帯電話の機能、アプリケーション利用の傾向

- 携帯電話でよくすることの一位は通話ではなくメールであり、この傾向は回答者の年齢とはあまり関係がない。
- カメラやQRコードの利用が増加しているのに対し、着メロや待受け画面の利用は減少傾向で、利用するアプリケーションの世代交代の動きが見られる。

### ■各アプリケーションの利用の変化



## (3) ジュニア層、シニア層の携帯電話利用

- 小学生でも電子メール、着メロ、ゲーム、画像ダウンロード、コミュニティサイト等、多様なアプリケーションを利用している。月々の料金が数万円になる子供もいる。
- 中高生にとって携帯電話は日用品であり、安く楽しめるサービスを見つけて堅実に使いこなす人が多い。一方で、携帯電話をとことん使い倒すヘビーユーザもいる。
- 団塊世代の3G携帯ユーザは、それぞれの趣味に合わせて携帯電話のカメラや音楽ダウンロード等を自己流で楽しんでいる。お財布ケータイなどの最新機能を積極的に利用する人も意外に多い。

**【参考】**

**モバイルITフォーラム コンテンツ・サービス部会について**

コンテンツ・サービス部会は、第4世代モバイル部会アプリケーション専門委員会の活動を引き継ぎ、将来の移動体通信のビジョンについてコンテンツ・サービスを中心に検討するために設立されました。

今年度より、ユーザの視点から新しいモバイル・ライフスタイルなどを想定し、新世代の移動体通信における大きなビジネスマーケットの創出に寄与することを目的として活動を展開していきます。今年度の活動としては、「意見交換会（セミナー）」の開催を通じて、情報収集・意見交換を実施し、ネットワークの仕組みを作る側、仕組みを利用する側相互にレクチャーを行い、提言等をまとめる予定です。

**モバイルITフォーラムについて**

**目的** モバイルITフォーラムは、第4世代移動通信システムやモバイルコマース等の新世代モバイルの早期実現を図るため、新世代モバイルに関する研究開発及び標準化の調査研究、関係機関との連絡調整、情報の収集、普及啓発活動等を行い、もって電波利用の健全な発展に寄与することを目的としています。

**事業** 本フォーラムは、フォーラムの目的を達するために次の事業を行います。

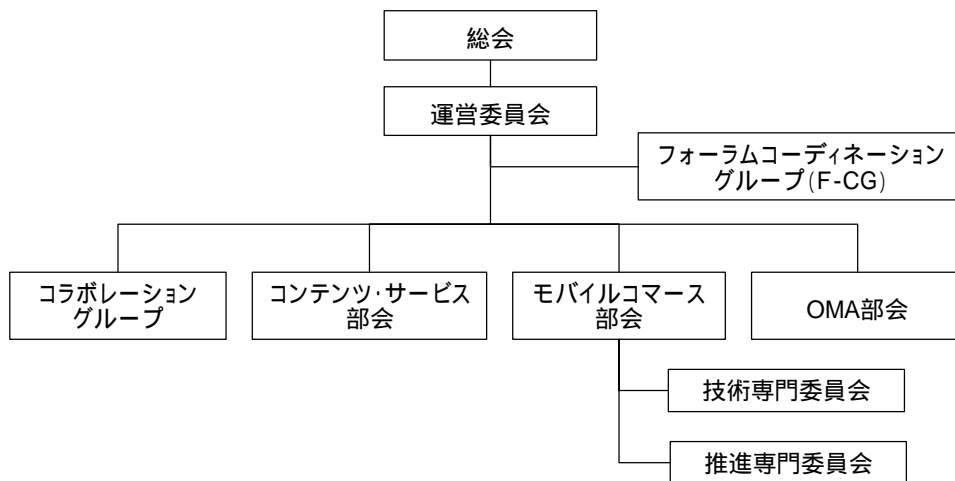
- (1) 第4世代移動通信システム及びモバイルコマース等の新世代モバイルに関する研究開発及び標準化の調査研究
- (2) 新世代モバイルに関する情報の収集、交換及び提供
- (3) 新世代モバイルに関する関係機関との連絡調整
- (4) 新世代モバイルに関する普及啓発
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事業

**設立** 本フォーラムは、平成13年6月25日に設立されました。

**会員** 本フォーラムの会員は、次の会員により構成されます。

- (1) 一般会員
- (2) 個人会員
- (3) 特別会員

**フォーラムの構成**



以上